

**（a）研究領域の目的、背景など**

本研究領域の目的や背景などについて記述すること。特に次の点について具体的かつ明確に記述すること（3頁以内）。

- 1) 本提案のどういった点が、学問分野に新たな変革や転換をもたらし、既存の学問分野の枠に収まらない新興・融合領域の創成が期待できる基礎的研究（基礎から応用への展開を目指すものを含む）に該当するののか
- 2) 領域研究の応募に至った背景・経緯
- 3) 国際的な研究動向から見た優位性、又は我が国固有の分野若しくは国内外に例を見ない独創性・新規性を有する（期待される）研究領域であるか（これまでの研究活動（研究水準の現状・実績）等を踏まえて記述）

（\JSPSInstructions をコメントアウトしてください。）

領域計画書作成に当たって留意すること

○本留意事項の内容を十分に確認し、領域計画書（全体版）の作成時にはこのテキストボックスごと削除すること○

留意事項①：

1. 本研究種目は、次代の学術の担い手となる研究者による少数・小規模の研究グループの、これまでの研究で培った経験から生まれてくる、既存の概念を覆すようなアイデアや発見、手法等により、挑戦的かつ萌芽的な研究に取り組むことで、これまでの学術の体系や方向を大きく変革・転換させることを先導することを目的としたものです。
2. 本提案の検討に当たっては、重要と考えられてきた概念を根本的に変化させたり、まったく新しいパラダイムの創造へとつながる可能性のある研究など学術の変革を導くような飛躍的な展開を可能とする潜在性を有するものであることについて留意すること。
3. 学術変革領域研究（B）は、公募要領16頁記載の四つの審査区分により、広い分野の委員構成で多角的視点から審査が行われることに留意の上、領域計画書を作成すること。
4. 学術変革領域研究（B）では、本様式（「領域計画書の概要」、「研究計画調書の概要」欄）に領域計画書「応募情報（Web入力項目）」を加えた「領域計画書（概要版）」のみによる事前の選考を行います（応募件数が少ない場合、事前の選考は行いません）。
5. 書面審査及び合議審査では、様式 S - 7 5（「領域計画書の概要」、「研究計画調書の概要」欄）は参照できないため、様式 S - 7 5（「領域計画書の概要」、「研究計画調書の概要」欄）と本様式は独立に作成する必要があります。例えば、様式 S - 7 5（「領域計画書の概要」、「研究計画調書の概要」欄）に載せた図を本様式で引用することはできないため、必要な図はそれぞれに記載すること。

留意事項②：

1. 作成に当たっては、領域計画書（全体版）・領域計画書（概要版）作成・記入要領を必ず確認すること。
2. 本文全体は 11ポイント以上の大きさの文字等を使用すること。
3. 各頁の上部のタイトルと指示書きは動かさないこと。
4. 指示書きで定められた頁数は超えないこと。なお、空白の頁が生じても削除しないこと。

○本留意事項の内容を十分に確認し、領域計画書（全体版）の作成時にはこのテキストボックスごと削除すること○

## 【(a) 研究領域の目的、背景など（つづき）】

\*\*\* 以下は、あくまで例です。真似しないでください。 \*\*\*  
\*\*\* 本文はもちろん、節の切り方や論理の組み方は \*\*\*  
\*\*\* ご自分の気に入ったスタイルで書いてください。 \*\*\*

## 1.1 計画研究の名前

領域全体の計画書を書くときに用いた `keikaku_defs.tex` で定義したコマンド (例えば `\codeZoo`, `\titleZoo`, `\codeNicknameZoo` など) を用い、各計画研究の記号や研究課題名やその略称 (A01, 象の卵の探索ー動物園, A01(動物園)) を表示するのが楽です。書き間違えないし、あとで名前が変わっても簡単に直せます。

象の卵の研究目的は...

唯一無二。

## 参考文献

[1] 寺村輝夫、「ぼくは王様 - ぞうのたまごのたまごやき」.

【(a) 研究領域の目的、背景など（つづき）】

**（b）領域マネジメント体制**

領域マネジメント体制について記述すること。特に次の点について具体的かつ明確に記述すること（1頁以内）。

1) 領域代表者の研究領域の運営や推進に関するビジョン

複数の研究者をまとめ、領域推進に当たって研究組織の総合力を発揮するために、研究とは別に、リーダーである領域代表者が、どのような構想を持って円滑な組織運営をし、研究領域を推進するかについて、基本的な考え方を明らかにすること。

2) 領域代表者を中心とした領域推進に十分貢献できる研究者による有機的な連携体制

研究領域の構成について記述すること。また、概念図を用いつつ、研究領域全体の組織図等により、総括班、各研究組織の役割及び活動内容等を明確に示すこと。

\*\*\* 以下は、あくまで例です。真似しないでください。 \*\*\*  
 \*\*\* 本文はもちろん、節の切り方や論理の組み方は \*\*\*  
 \*\*\* ご自分の気に入ったスタイルで書いてください。 \*\*\*

1) どうやって引っ張っていくのか

領域代表者のビジョン(視力)は良く、2.0である...

2) どうやって力を合わせるのか

本領域の概念図を図1に示す。

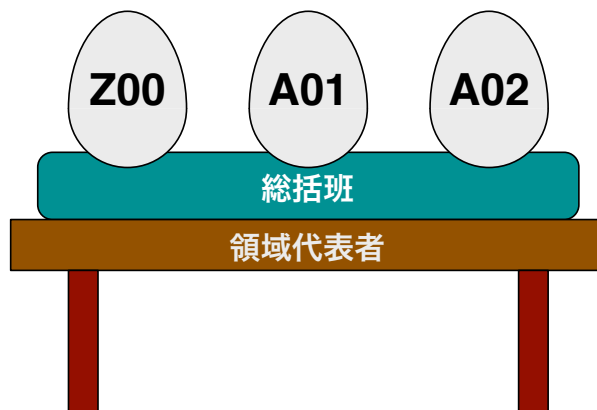


図 1: 領域の概念図

3) みんなそれぞれ何をするのか

繰り返しとなるが、Z00は動物園、A01はアフリカ、A02は南アジアで象の卵を探し、総括班はミズナギドリとアホウドリの飼育と訓練を行う。

**（c）領域推進の計画・方法**

領域推進の計画・方法について記述すること。特に次の点について具体的かつ明確に記述すること（2頁以内）。

- 1) 研究領域及び各計画研究の具体的な達成目標
- 2) 1) を実現する具体的な計画・方法  
研究目的を達成するための具体的な研究計画・方法について記述すること。
- 3) 国内外への情報発信などの取組内容

象の卵の研究計画は...

準備はしようとしている。多分できると思う。

研究代表者と研究分担者の役割分担は...

【(c) 領域推進の計画・方法（つづき）】

#### （d）研究領域の波及効果

本研究領域の波及効果について記述すること。特に次の点について具体的かつ明確に記述すること（1頁以内）。

1) 将来、学術変革領域研究（A）をはじめとした、より大規模な新興・融合領域の形成への展望

象の卵の殻の仕組みが解明されれば、

- 象の生態の解明、恐竜の卵の構造の理解（生物学）、
- 殻の化学生成反応の解明（化学）、
- 殻の原子レベルでの構造と  $C_{60}$  やナノクラスターとの関連の研究（物理）、
- 人工的に象の殻を作り、車の車体などに応用できる（工学）

など、科学、社会への影響は計り知れない。